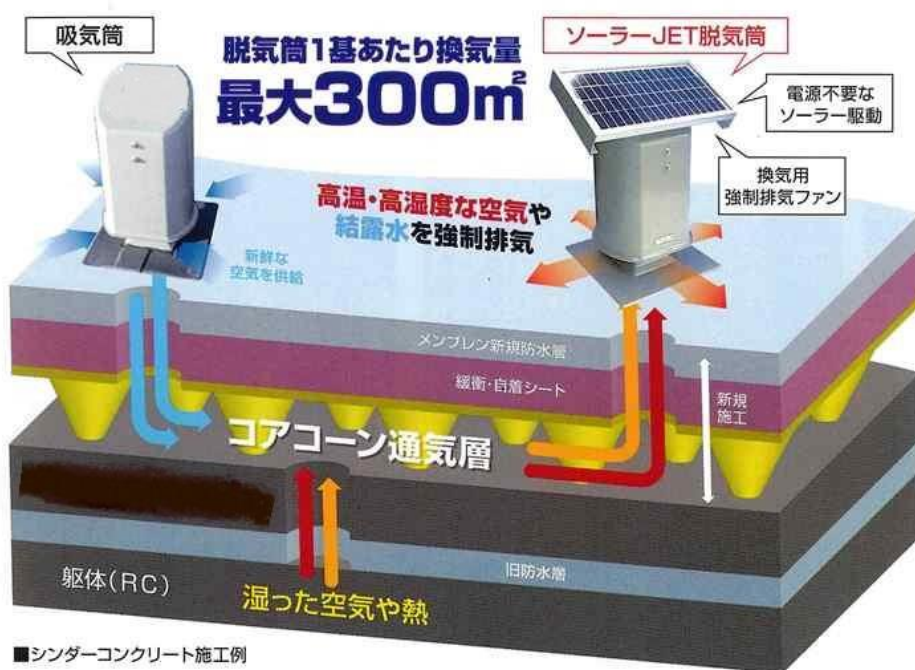


吸気筒

■AC工法の仕組み



特徴

- 通気面積が大きいいため空気流動性が高い。
- 樹脂製筒により防水層との一体化が確実。
- 耐候性、耐熱性の高い樹脂を使用。

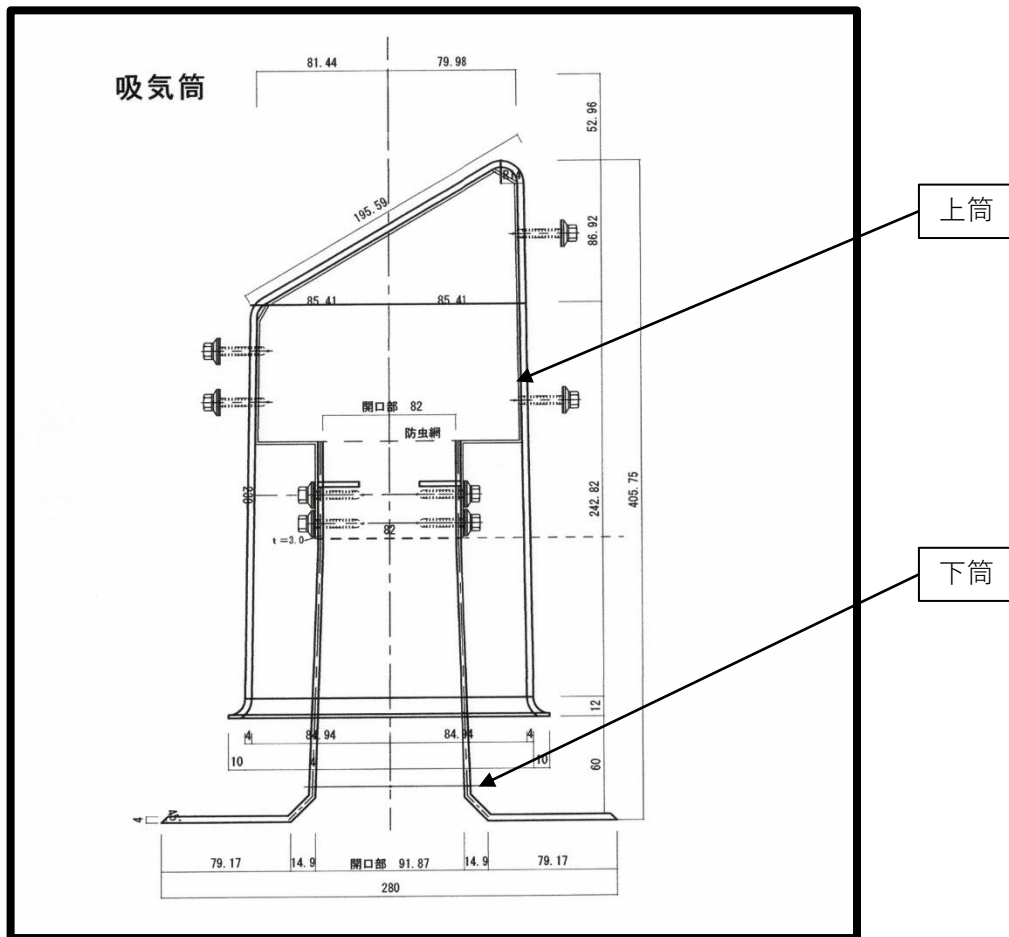
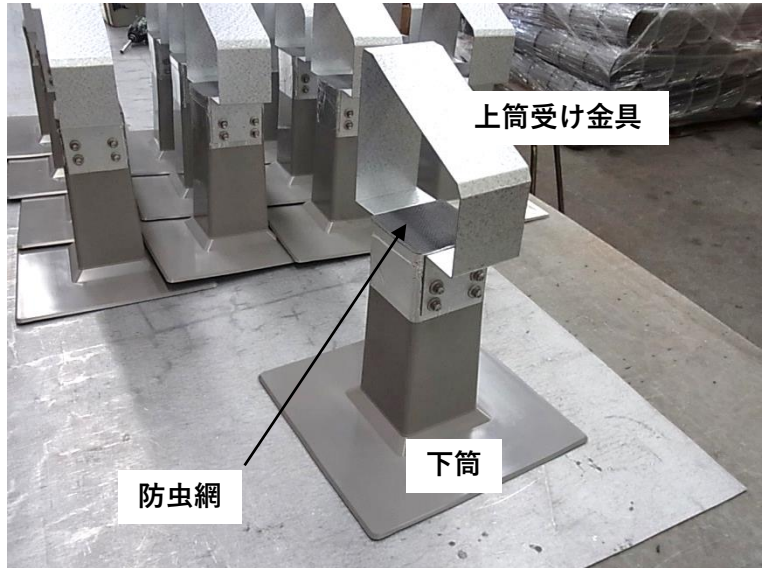


アイ・レック

JCW_{R+D}

日本防水工法開発協議会

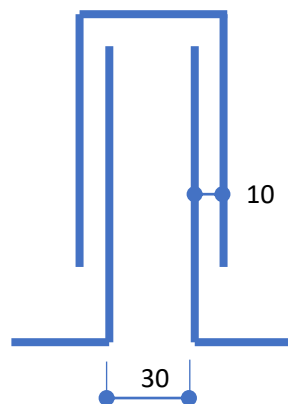
吸気筒構造



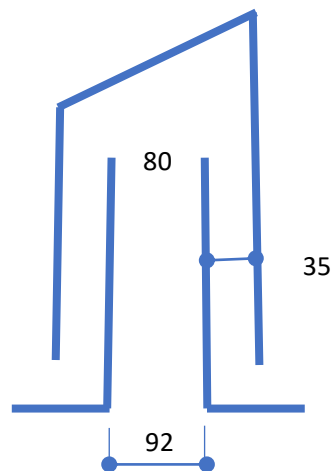
吸気筒使用の樹脂は A E S 樹脂 (acrylonitrile-ethylene-propylenediene-styrene) 耐候性、耐熱性に優れた特性がある。

吸・脱気筒通気量比較

従来型ステンレス吸脱気筒：開口部 直径 30 mm



エアークントロール（AC）型吸気筒：開口部 80～92 mm角



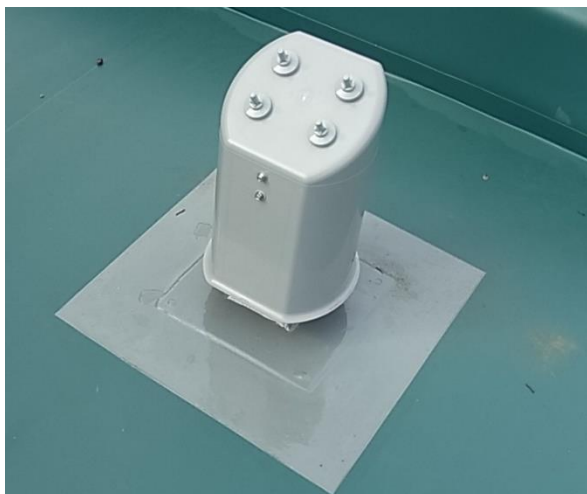
通気面積

従来型 9.4 cm² (30 mmφ)

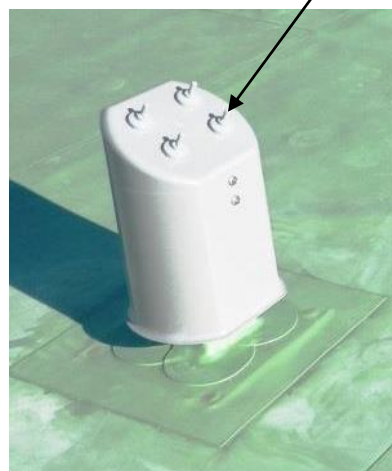
AC型 64.0 cm² (80 mm角)

AC型は従来型の**6.8倍**の通気が可能

吸気筒施工例



固定キャップあり



最新型は、上部のキャップを廃止しています。



固定キャップなし

連絡先
開発者

株式会社 アイ・レック
〒321-0971 宇都宮市海道町 6 5 2-2
TEL 028-613-1066

研究支援

日本防水工法開発協議会
〒243-0436 海老名市扇町 5-7
リコーフューチャーハウス 4 F
TEL 046-205-6355